

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 87 ※記入不要	<b>提案機関名</b> 西湘地区行政センター農政部
<b>要望問題</b> 中生うんしゅうみかんの優良品種の選抜	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <背景>近年みかん販売の多様化に伴い、オーナー制等の交流型農業も盛んになってきている。その様な中で現在主力となっている大津四号・青島温州では12月に収穫となり、集客面・現地での対応面からより早い1月に収穫できる中生系の優良品種が求められている。 <内容>近年登録された品種等を中心に検討を行う <対象地域>管内全域	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <u>②2～3年以内</u> ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>研究対応区分</b>	<u>①研究所対応</u> ②委託研究    ③共同研究    ④その他
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（ <u>②根府川試験場</u> ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	根府川試験場
<b>対応区分</b>	①実施 <u>②実施中</u> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) かながわらしい特産品の開発
<b>対応の内容等</b>	現在、交雑育種で育成した系統の中から、11月に収穫可能で、隔年結果性が少なく、また糖度12%以上を目標に選抜を行っているところです。また、他県で育成された系統・品種の中からも有望種の選定を進めております。今のところ以下の品種に注目しております。 早生系統    肥のあげぼの、豊福早生（熊本） ゆら早生、田口早生（和歌山） 久賀早生（福岡） おおいた早生（大分） 中生系統    石地温州（広島）
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <u>②2～3年以内</u> ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>備考</b>	